【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【公開番号】特開2001-85161(P2001-85161A)
【公開日】平成13年3月30日(2001.3.30)
【出願番号】特願平11-257445
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０５Ｂ　33/10
　Ｈ０１Ｌ　33/00
　Ｈ０５Ｂ　33/12
　Ｈ０５Ｂ　33/14
　Ｈ０５Ｂ　33/22
【ＦＩ】
　Ｈ０５Ｂ　33/10
　Ｈ０１Ｌ　33/00　　Ａ
　Ｈ０５Ｂ　33/12　　Ｂ
　Ｈ０５Ｂ　33/14　　Ａ
　Ｈ０５Ｂ　33/22　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成15年8月22日(2003.8.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】有機ＬＥＤディスプレイおよびその製造方法
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
発光層もしくは発光層と電荷輸送層からなる有機層を含む有機ＬＥＤ素子（画素）が複数配置され、かつその画素間の少なくとも一部に隔壁を有する有機ＬＥＤディスプレイの製造方法であって、高分子材料を含む塗液を用いて形成する方法で少なくとも１層の有機層を形成した後、該有機層を構成する高分子材料の軟化温度よりも高い温度で加熱処理する工程を含むことを特徴とする有機ＬＥＤディスプレイの製造方法。
【請求項２】
加熱処理が、有機層を構成する高分子材料の軟化温度より高く、かつ隔壁を構成する材料の軟化温度よりも低い温度で行われる請求項１に記載の製造方法。
【請求項３】
塗液より形成する方法が、インクジェット、ノズルまたはニードルから塗液を吐出する方法である請求項１または２に記載の製造方法。
【請求項４】
有機層が１μｍよりも薄い膜厚で形成される請求項１～３のいずれか１つに記載の製造方法。
【請求項５】

請求項１～４のいずれか１つに記載の製造方法により製造された有機ＬＥＤディスプレイ。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、表示品位の優れた有機ＬＥＤディスプレイおよびその製造方法に関する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
かくして、本発明によれば、発光層もしくは発光層と電荷輸送層からなる有機層を含む有機ＬＥＤ素子（画素）が複数配置され、かつその画素間の少なくとも一部に隔壁を有する有機ＬＥＤディスプレイの製造方法であって、高分子材料を含む塗液を用いて形成する方法で少なくとも１層の有機層を形成した後、該有機層を構成する高分子材料の軟化温度よりも高い温度で加熱処理する工程を含むことを特徴とする有機ＬＥＤディスプレイの製造方法が提供される。
また、本発明によれば、上記の製造方法により製造された有機ＬＥＤディスプレイが提供される。